



令和7年5月25日にイオンモール富津（アゼリアコート及び南側駐車場）にて、富津市民の防災意識の高揚を図る目的から、AED体験のほか、防災関連グッズの展示や配布、災害時に活躍する建設機械や消防自動車・警察車両・自衛隊車両などの展示が行われました。



「黄昏のひとときー浜屋顔&磯根崎ー」

写真提供：大堀・馬淵 健夫 さん

富津絶景 57

富津市内には、素晴らしいスポットがあります。こっそり独り占めせず、欲びを分けてください。皆様のご応募をお待ちしております。
(上記編集先まで)

6月定例会……………2～3P

議決結果……………4P

個人質問……………5～9P

行政視察報告……………10P

議会改革推進特別委員会活動報告…11P

トピックス・定例会日程……………12P

6月 定例会

◆ 条 例

▼ 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、国民健康保険税の基礎課税額および後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額の引き上げ並びに当該保険税の減額の対象となる軽減判定所得基準額の見直しを行うとともに、安定した国民健康保険事業の運営となるよう、国民健康保険税率の見直しを行うため、条例の一部を改正するものため、条例の議論がありました。

(反対討論)

物価高騰で暮らしの困難が増しているとき、高い保険税をさらに引き上げれば、国保加入者の暮らしはますます苦しいものとなる。

令和7年6月定例会は、6月3日から6月24日までの22日間で開催されました。議案13件、報告3件、請願2件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。なお、議案の採決の結果は、4ページをご覧ください。

さらなる値上げは、どうしても認められないことから反対する。

▼ 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、人事院による子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置との権衡を踏まえ、仕事と育児の両立支援制度の利用に関する職員の意向確認等の措置を講じるため、条例の一部を改正するものです。

▼ 富津市税条例の一部を改正する条例の制定について

個人住民税の特定親族特別控除および加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例を創設する等のため、条例の一部を改正するものです。

▼ 財産の処分について

大堀一丁目旧バスターミナル用地を優良な住宅地とするため、公

募型プロポーザル方式により事業提案の募集を行い、審査を経て事業者を選定したことから、売買契約を行うために、議会の議決を求めるものです。

▼ 富津市市営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

市営住宅富津団地を廃止することに伴い、関連する規定を整備するため、条例の一部を改正するものです。

▼ 富津市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

管轄別人口の増減等、消防団を取り巻く社会環境の変化に伴い、消防団員の定数の適正化を図るため、現在の定数552名から500名に改正するものです。



▼ 富津市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

児童数の減少に伴い、一定規模を有する教育環境への改善を図る目的から、令和8年4月1日をもって、大貫小学校および佐貫小学校を統合して大佐和小学校とし、並びに天羽小学校および環小学校を統合して天羽小学校とするため、条例の一部を改定するものです。

現在	令和8年4月1日
大貫小学校 小久保114番地	大佐和小学校 小久保114番地
佐貫小学校 鶴岡989番地 1	
天羽小学校 数馬581番地 1	天羽小学校 数馬581番地 1
環小学校 上後328番地	

◆ 補正予算

▼ 一般会計 (1) 補正予算第1号 (補正額) 3億40万円

令和6年度に実施した定額減税に係る補足給付事業のほか、新型コロナウイルススワクチン接種事業、小学校施設整備事業などに係る経費およびこれらに関連する歳入を計上するほか、繰越明許費の設定、継続費及び地方債の補正をするものです。

・物価高騰対応重点支援定額減税
補足（不足額）特別給付事業

（1億9879万円）

昨年度に実施した調整給付では、推計所得税額により算定していることから、確定申告等により給付額に不足が生じた方に対して、その差額を1万円単位で支給を行います。また、昨年度までに実施した、定額減税及び低所得世帯向け給付金のいずれも算定対象外となっている方に対し、1人あたり4万円を支給します。

・小学校施設整備事業

（3787万円）

天羽小学校の屋内消火栓設備の老朽化および漏水が生じていることから、改善するための改修工事を実施します。



整備する天羽小学校

・畜産振興総務関係費

（534万円）

飼料作物生産者で組織された組合が実施する、飼料の生産に必要なホイールローダーや自走ラップマシンなどの導入等に補助します。



ホイールローダー（イメージ）

・予防接種事業

（969万円）

新型コロナウイルスワクチンの定期接種を令和7年10月から65歳以上の方および60歳から64歳までの重症化リスクの高い方に対し、自己負担1万2000円でワクチン接種を実施します。

・学校給食共同調理場整備事業

（494万円）

令和9年度に予定していた、飯野小学校旧調理場解体工事を令和8年度までの時限措置となつている「公共施設等適正管理推進事業債」を活用し、1年前倒して実施するため、令和7年度に設計業務委託を実施します。

・農作物被害対策事業

（100万円）

鳥獣被害対策のために個人の方から頂いた寄附金を活用し、市有害鳥獣対策協議会がイノシシ等の箱わなを購入します。



捕獲機材の箱わな

◆ 請 願

▼「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」の採択に関する請願

（提出者…子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 吉田瑞穂）

この請願は、令和8年度予算編成にあたり「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」を採択し、政府及び関係行政官庁に意見書の提出を要望するものです。

▼「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

（提出者…子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 吉田瑞穂）

この請願は、国の令和8年度予算編成にあたり、憲法・子ども権利条約の精神を生かし、子どもたちによりよい教育を保障するために、「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」を採択し、政府及び関係行政官庁に意見書の提出を要望するものです。



教育環境の整備のための更なる予算拡充を求める請願



令和7年6月定例会の 議決結果



※議案13件、報告3件、請願2件の議決結果は次のとおりでした。

議案等	議決結果	富井 碧	平野 寛明	白井 義夫	丸 優子	荒井 輝久	宮崎 晴幸	渡辺 純一	三富 敏史	関 努	猪瀬 浩	諸岡 賛陸	千倉 淳子	山田 重雄	石井 志郎	平野 明彦	平野英男(議長)
税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めること	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めること	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
市営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の処分	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めること	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専決処分の報告(2件)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議長は、地方自治法の規定により、採決に加わりません。
議案名中の『富津市』及び『～について』は省略表示しています。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

経営改革・DX推進課新設 防災対策の強化



渡辺 純一
議員

問 経営改革・DX推進課を設置した経緯は。

市長 国の自治体DX推進計画に基づき、市民向けサービス、行政の事務効率化、地域課題の解決の3つのデジタル活用を軸とした施策を着実に進めていく必要があり、DXと一体的に進めるため設置。

問 中長期的な展望は。

企政部長 国の計画期間が本年度末である。国の新たな方針などを注視し、対応の在り方を検討する。
問 DXを本格的に進めるためには、職員一人一人の取組姿勢が重要と考えるが、いかがか。

企政部長 研修のさらなる充実を図り、職員の意識改革を促し、市民サービスの向上および行政事務の効率化を図るため、庁内のDXを推進していく。

問 次に、避難所等でのトイレ環境の整備は喫緊の課題。現在の備蓄や仮設トイレの整備状況は。

総務部長 約3万回分の携帯トイレや、組立式ポータブルトイレ39台を避難所に備蓄。また、大規模災害時に備え、各家庭でも備蓄を推奨する周知啓発を実施。

問 震災後の珠洲市と輪島市では

トイレカーが活躍。市として調査や導入の検討は。

総務部長 自走式トイレカー導入の検討を実施。多額の費用がかかることが判明した。

問 防災関連補助金の活用やクラウドファンディングの考えは。

総務部長 平時での活用方法や費用対効果を含めて調査研究する。

問 地震による通電火災の未然防止に感震ブレーカーが注目。県調査で、令和5年で10・1%の設置率。設置促進が必要と考えるが。

消防長 阪神淡路大震災、東日本大震災で発生した火災の6割が電気に起因。市ホームページで設置促進に関する広報を掲載、各箇所にてリーフレットの配布を実施。引き続き、促進していきたい。



簡易タイプ(約2,000円/個)の感震ブレーカーイメージ

より良い富津市のために



関 努
議員

問 富津市空家等対策計画の推進状況と課題について伺う。

市長 空家等の現状や住所、所有者等を把握し、利活用が見込まれる空き家については、空き家バンク実施要綱に基づき移住、定住施策の視点を含め有効活用を図っている。危険と判断した空き家については、適正な管理を促す指導文書を送付している。課題として、相続手続きが進まないことや、未登記物件の所有者の特定及び空き家に対する制度の認知度が十分でないことが挙げられる。

問 本市における、特定空家の認定と固定資産税優遇措置の解除に関する考えについて伺う。

建経部長 特定空家の認定については、管理が不十分な状態である空き家に対し、文書等で指導・助言を行っている。それでも適正な管理がされずそのまま放置すると、周辺に悪影響を及ぼすと判断した場合、有識者等で構成される富津市空家等対策協議会に諮問し、特定空家に認定する。

市民部長 空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、市長が周辺の生活環境の保全を図

るために、放置することが不適切な状態にある空き家等の所有者に対し、必要な措置を講じることを勧告した場合は、住宅用地に対する課税標準を特例の対象から除外する。

問 公共施設解体に対する地方交付税措置の拡充について、対象となる市内施設と、この制度を利用している施設について伺う。

市長 対象となる施設は、統廃合を行ってきた旧小中学校及び旧学校給食調理場となる。また、本制度は令和8年度までの期限になっていることから、令和9年度に実施予定の飯野小学校の旧調理場解体工事を令和8年度に実施する。今後も本市にとって有利な財政措置等の情報収集に努めていく。



全国の空き家数は約900万戸、空き家率は13.8%で過去最高となっている

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。

企政部長（企画政策部長）

健福部長（健康福祉部長）

個人質問

国民健康保険税／道の駅 大佐和分院



丸 優子
議員

問 来年度の国保の税率改定により、夫婦共40歳、小学生1人、未就学児1人の被保険者4人の世帯で、夫の給与収入が430万円、妻の給与収入が105万円の場合の国保税はいくらか。

市民部長 現行税率で50万3100円、改定後は52万7400円、年間の増加額は2万4300円。

問 同じ条件で協会けんぽに加入した場合の保険料はいくらか。

市民部長 24万5808円。協会けんぽでは労使折半であることなどから差異が生じている。

問 道の駅について、市民の声を聞く場を設ける考えは。

企政部長 道の駅整備検討委員会へ市民の代表に参加してもらう。事業計画（案）策定時にパブリックコメントを実施し広く意見を募る。

問 道の駅適地調査の結果は。

企政部長 3カ所の候補地を選定した。用地取得費や造成費は調査上の仮定に基づく概算である。その金額が確定的なものと市民に誤解を与える恐れがあるため、言及は差し控えたい。施設の建設費は、施設の規模、内容が決まっているため、試算額は出していない。

職種別世帯構成	世帯数	%
年金所得世帯	2,651	42.02
給与所得世帯	1,802	28.56
営業所得世帯	744	11.79
農業所得世帯	50	0.79
所得がない世帯	387	6.14
未申告者等その他世帯	675	10.70

国民健康保険加入者の職種別世帯構成
2024（令和6）年4月1日現在

問 新しい君津中央病院大佐和分院はどのような病院を目指すのか。

健福部長 本院と分院の機能分化を行い、本院は高度急性期に特化し、分院は二次救急、高齢者救急、君津医療圏の回復期病床の不足に対応することで、地域全体の医療提供体制を維持することを目指している。病床は本院から50床分を分院に移行し、現在の36床から86床に増床する計画である。建て替え候補地は、大佐和分院駐車場、富津市役所隣地の2カ所となる。

問 市内全域から新しい大佐和分院に直接行くことのできる交通網整備の考えは。

企政部長 候補地決定後に公共交通の利便性を確保できるように、交通事業者と共に検討していく。

超高齢社会における2025年 問題／介護予防



三富 敏史
議員

問 今年は団塊の世代800万人全員が75歳以上の後期高齢者になる。今後需要が見込まれる在宅医療や救急医療等の現状は。

市長 医師等で構成される富津市在宅医療・介護連携推進会議で在宅医療を検討。救急医療等は市内二つの二次救急医療機関で1426人対応。うち市民は248人という中、正確な情報等、早期搬送に繋がるマイナ救急導入を検討。

問 2025年問題が社会等に与える影響は、年金、医療、介護等の社会保障制度を維持するための人手不足であると指摘。問題解決には、定年後の高齢者、障がい者、外国人等を雇用すると言われる。

健福部長 シルバー人材センターにて就労意欲がある60歳以上の市民を募集しており、市で運営費の補助を実施。バス等の運転手不足解消のため、ハローワークと「運転のお仕事説明面接会」を開催。

問 家族を介護しながら働く人、ビジネスケアラーが年々増加している。仕事と介護の両立が難しく、介護離職が増えると労働生産性が下がり悪影響。本市のビジネスケ

アラーに対する支援制度は。

健福部長 地域包括支援センターで介護に関する悩みや相談に対応。

問 2025年問題と密接に関わる介護予防はバランスの良い食事と睡眠。また規則正しい生活習慣や軽い筋トレ等も効果的である。市が推進する取り組みは。

市長 富津市ふれあいスポーツフェスタでのフレイルチェックや君津中央病院で開催される「きみフェス」等を通じ啓発活動を実施。

問 市の介護テックを活用した介護サービスの現状は。

健福部長 認知症老人徘徊感機器や自動排泄処理装置の利用や社会福祉協議会であらかじめセットした親戚等に連絡が入る福祉緊急救助通報システムの貸出を実施。



超高齢社会に伴う2025年問題

道の駅・太陽光発電施設について



石井 志郎
議員

問 「道の駅」実現に向けた計画の現状と課題について。

市長 「道の駅」設置は、地域活性化や観光振興、防災拠点の機能等、様々な効果が期待されることから、実現に向けた検討を進めている。令和3年度に実施した市民アンケートにも、「道の駅」を求める声が多く寄せられ、こうした市民の関心も、検討を進めるきっかけとなっている。これまでに「富津市道の駅基本方針」を策定し、整備の方向性や機能の検討を進め、令和6年度には、一定の広さを持つ一所有者の遊休地を対象に3地点を抽出し、候補エリア周辺から立地条件や交通アクセス、インフラの整備状況などを比較評価する「適地調査」を実施。調査を実施した3カ所の候補地は、造成費が高額と見込まれる場所、アクセス性や周辺環境に一定の配慮が必要な場所、インフラ整備を必要とする場所等、それぞれに検討すべき課題があると認識している。現在の重要な課題は、設置予定地の選定であり、交通アクセスや土地の形状・面積、周辺環境や既存施設との連携の可能性、更には開

発に伴うコストや法的制約等、総合的な視点から慎重かつ柔軟に検討する必要がある。

問 太陽光発電施設の現状と課題。

市長 安全面、防災面、景観や環境への影響、将来の廃棄等に対し、地域の懸念が高まり、この様な地域の懸念の解消に向け、国では、周辺地域や周辺環境に影響を及ぼす可能性が高いエリアで発電事業を実施しようとする事業者を対象に、周辺住民への説明会または事前周知措置の実施を義務づけている。本市は、この説明会等の実施の適用範囲に該当しない場合でも、同様の手続を実施する旨を定めた「富津市太陽光発電設備の設置等に関する指導要綱」を令和7年2月から施行している。



亀田地区の大規模盛土と太陽光発電施設建設予定地

地域コミュニティの重要性等について



荒井 輝久
議員

問 シティプロモーションテーマで「人と人とのつながる あったか ふつつ」を推進するとあり、このテーマを実現するには、地域ごとの活性化が重要と考えるが。

市長 地域活性化には、住民同士がつながりを深め、地域課題の解決や災害時の助け合いなど、日常生活における様々な面で大きな役割を果たす地域社会の基盤である地域コミュニティの確立とその醸成が重要であると考える。「自慢できる地域力を高める」、「地域の魅力をより多くの人に伝える」を基本的な施策の方向性と定め、具体的な取り組みと目標を設定し、行政、地域・民間、市民が連携・協働しながら、目標の達成に向けて取り組みを進める。

問 峰上地区のコミュニティ維持に関する集会施設について、どのように考えているか。

総務部長 民間事業者による利用事業を実施している旧天羽東中学校については、令和4年度に事業者を募集する際、特別教室棟の一部を、地域住民の方々による会議等での利用を条件とし確保している。

問 今年度で統合され、閉校となる環小学校は今後どのように活用していくのか。

教育部長 今年度末で閉校となる環小学校は、校舎などの劣化状況のほか、地域や地権者の意向を確認した上で、今後の方針を検討していきたいと考える。

問 旧天羽東中学校のグラウンドが災害時にドクターヘリの離発着場となっているが、グラウンド等が活用等で使用されている時のドクターヘリの離発着場所はどうなるのか。

消防長 旧天羽東中学校が使用できない場合には、近隣の環小学校を選定し対応していく。



今年度末にて再配置となる環小学校

男女共同参画／投票率向上 のために



富井 碧
議員

問 富津市の女性の管理職登用が少ない要因は。

総務部長 係長・課長補佐への昇格にあたり、登用試験制度を導入しているが、業務の多様化や職責の重さ等により、管理職を望まない職員もいる。

問 審議会等委員の男女割合均等化と女性委員ゼロ解消については。

企政部長 令和6年度女性委員の登用がない審議会等は5つ。女性委員の積極的な登用の庁内周知を図る。

問 教育現場と選挙管理委員会が連携して、子どもたちへの啓発活動や出前講座等は行っているのか。

選管局長 実施予定なし。

問 小中学校での選挙や政治教育の取組状況については。

教育長 今年度から、富津市学校教育の指針の中に「富津市の未来に関心を持てる児童生徒の育成」を掲げている。市に対して要望や質問を届けられるような方法を検討している。

問 富津市でも子どもがわくわくして、投票についていきたくなくなるような啓発活動を進めてはどうか。

選管局長 情報発信を積極的に行

い、投票意識の向上を図る。

問 SNSで話題になるようなものや子どもや学生と共作して投票済証のデザインを一新する考えは。

選管局長 変更する予定はない。

問 投票所の土足対応・バリアフリー化についての考えは。

選管局長 施設管理者と調整を行い、推進していく。

問 期日前投票所を旧レストラ棟にした理由は。

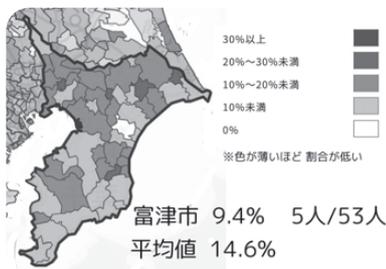
選管委員 本庁舎LED照明に伴う作業のため。

問 市役所本庁舎に戻す考えは。

選管局長 市民から寄せられた声を参考に検討する。

問 イオンモール富津への期日前投票所設置についての考えは。

選管局長 調査研究していく。



管理職に占める女性の割合
(出展：「地方公共団体における男女共同参画社会の形成または女性に関する施策の推進状況 令和6年度」(内閣府)を加工して作成)

安全、安心なまちづくり 天羽地区の保育所再配置



千倉 淳子
議員

問 市内の防犯灯の設置申請において6年度の申請分を打ち切って、再申請と聞いたが。

建経部長 令和5年度までの持越分を令和6年度に設置したため、令和6年の新規申請分の一部が対応できなかった。そのため一旦受付を止め、次年度に再度申請して頂くことにしたが、再度申請は申請者に負担をかけるため、今年度以降は従来どおり対応していく。

問 市道以外で地域の皆様がよく使う道路の補修についての考えは。

建経部長 公共性のある私道の補修を地域住民等が実施する際、碎石や常温合材等が必要な場合は、可能限り材料支給をしている。

問 天羽地区の保育所再配置計画の現状と今後は。

市長 令和4年3月に「富津市市立保育所再配置計画」を策定し進めてきたが、取組内容と入所児童保護者が求める内容に乖離があったため、令和7年3月に改定骨子を策定した。中央保育所と竹岡保育所を存続させることとし、金谷保育所は令和7年度末をもって、峰上保育所は令和9年度末をもって廃止するものとする。

問 みなと幼稚園の利用も多いが、保育所再配置についてみなと幼稚園との協議を行ったのか。

健福部長 令和6年9月に改定骨子の説明にみなと幼稚園を訪問し、中央保育所を廃止する方向に見直す考えを説明した。その後、令和7年1月に中央保育所を市立保育所として存続させる方針に転換した経緯等を説明するため、市長及び担当課長でみなと幼稚園を訪問し了承をいただいた。

問 幼稚園と保育園の幼保一元化について市の考えは。

健福部長 既にみなと幼稚園が幼児期の教育・保育を一体的に提供する認定こども園として幼保一元化に近い機能を果たしていることから考えていない。

天羽地区保育施設入園数 (過去5年)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
中央保育所	24	21	25	24	24
竹岡保育所	14	11	10	9	11
金谷保育所	14	10	13	6	8
峰上保育所	15	17	19	20	19
みなと幼稚園	58	52	41	35	35

天羽地区における保育所と幼稚園の運営上の違い

	市立保育所	みなと幼稚園
入所(園)年齢	生後8週間より	1歳誕生日より
受入時間	中央保育所は19時まで(竹岡・金谷・峰上は18時30分)	18時30分まで
費用面	保育費(*)以外とくになし	保育費(*)のほか制服や通園バスの費用

(*) 保育費には、保育園・幼稚園の違い無し

公共施設・公共インフラ等について



猪瀬 浩
議員

問 平成28年度の「総合管理計画」によると、今後公共インフラに対して毎年31億円近い更新費用が必要となるが、捻出できる予算としては約19億円の不足が生じるだろうといったことだった。現状は。

市長 現状では毎年26・7億円の更新費用が必要であると試算。

問 道路、側溝、防犯灯等における修繕等の住民要望をデジタル受付している自治体が増えていますが、富津市でも対応しないのか。

建経部長 「LOGOフォーム」等のデジタルツールの活用は、スマホ等を利用して写真や位置情報を添付できることより、市民にとって利便性が高く、迅速な対応に繋がると考えている。今後、他自治体等の活用事例を参考に、導入に向けて調査検討を進めていく。

問 公共性の高い私的管理インフラの整備に対して、他自治体等では修繕補助制度を設けていたりする。富津市でも検討出来ないか。

建経部長 富津市では、碎石や常温合材等の材料支給を可能な範囲で行っている。なお、既に整備済みの私的管理インフラの、市への

帰属については、公益性が高いと認められ、一定の要件に合うものであれば協議をしていく。

問 大佐和中体育館が約8億円、青堀小校舎・体育館が約59億円、新環境センターが約30億円。広域焼却場が20年間の運営管理費も込みだが、6市1町負担で885億円。中央病院分院が現時点で58億円。道の駅がインター前だとすると、用地取得・造成だけだが約16億円。健全財政状況か心配だが、中長期収支見込は立てているのか。



富津市議会BCPで用いている災害情報投稿フォーム画面（LOGOフォーム）

市長 大佐和中体育館、青堀小校舎、そして広域焼却場の事業費は、既に中期収支見込を立てている。新環境センターは今年度、それ以外は総事業費が判明した時点で、今後中期収支見込を立てていく。

みらいの富津市のために



宮崎 晴幸
議員

問 保育所完全給食の実施は。

市長 子どもたちに温かい主食の提供と保護者の負担軽減のため、体制を整え、早期に実施したい。

問 米の値上げや物価高騰など完全給食の課題は。

健福部長 完全給食実施には、炊飯等の作業により、手作りから既製品使用の検討の他、主食費分および物価情勢等を踏まえた概ね1000円程度の給食費の増額が想定される。

問 「いきいき百歳体操」の場の活用の考えは。

健福部長 いきいき百歳体操は、43グループ約660名が毎週1回、各地区の集会所等で活動している。グループの支援の他、市の情報発信の場としたい。

問 入退院時等の医療、介護連携の取り組みは。

健福部長 君津木更津医師会を管理者として、医療や介護の関係機関が登録し、リアルタイムでの情報共有する「バイタルリンク」は、5月末時点で、君津圏域全体では約200カ所の関係機関が登録をしている。

問 「マイライフノート」の取り

組みは。

健福部長 人生でやりたいこと、家族に伝えたいことをまとめておくことで、本人や家族が安心して過ごせる「マイライフノート」は、市内各所で無償配布している。今後とも周知を図る。

問 国土強靱化計画策定方針は。

市長 令和3年に策定した富津市国土強靱化地域計画の期間が、今年度終了するため、施策の進捗、課題等を整理、新たな施策を取り込み、国および千葉県の計画内容と調和を図り策定する方針。

問 災害時協力力井戸の概要は。

総務部長 大規模な災害時に水道が使えない事態を想定し、施設復旧の間、井戸水の提供いただく制度。



いきいき百歳体操の1コマ

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。

建経部長（建設経済部長）

健福部長（健康福祉部長）

議会運営委員会・議会改革推進特別委員会行政視察報告

令和7年4月22日(火)～23日(水)

視察場所 兵庫県加西市
静岡県湖西市

参加者

【議会運営委員会】

委員長 平野 明彦

副委員長 渡辺 純一

委員 諸岡 賛隆・猪瀬 浩

委員 三富 敏史・宮崎 晴幸

委員 平野 寛明

【議会改革推進特別委員会】

委員長 猪瀬 浩

副委員長 渡辺 純一

委員 千倉 淳子・諸岡 賛隆

委員 関 努・三富 敏史

委員 宮崎 晴幸・平野 寛明

議長 平野 英男

視察目的

議会改革（主権者教育・市への政策提言等）について

富津市議会では、市民の方との意見交換会および、その意見から議会として市へ政策提言をする取組みを進めている。また子どもたちの政治参画の機運を高める主権者教育にも取り組んでいこうとしている。

そこで今回は、議会主導で子ども議会の開催に取り組んでいる加西市議会や、高校生との意見交換会を出前教室といった形で開催している湖西市議会を視察させて頂き、富津市議会における主権者教育の取組みを図っていききたいと考える。

視察内容

主権者教育（子ども議会）

加西市議会では、議会が主導して「子ども議会」を開催している。その手法は、夏休みを利用して、各学校から代表者を募り、2日間を掛けて行う形式を取っている。

初日は、議員が各学校からの応募があった子どもたちに対し、「議場見学」「議会のしくみ・議員の役割の説明」「議場で行う質問構成のサポート」等の事前研修会を開催。

2日目は、本会議場にて、「模擬議長選挙」および「執行部役を務める議員へ議員役を務める子どもたちへ質問する模擬一般質問」を開催。

実際に議会運営を司る議会議員が、加西市の将来を担うことになる子どもたちに、加西市の将来について考え、議場の場で質問や提案等の経験をする機会を設けることで、子どもたちがより主体的に政治に参画してみようと思う機運を高める気概で取り組んでいる。



子ども議会の様子

主権者教育（議会の出前授業）

湖西市議会では、選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえ、平成28年より、若者がまちづくりを考えるきっかけづくりとするために、高校生と意見交換会を開催している。

児童・生徒を対象として事業を行うため、学校の協力が不可欠となるわけだが、議場を舞台にする場合、人数の制限や移動の引率を担う学校の先生方の負担が大きくなること懸念されることになる。

そこで湖西市議会では、学校の先生方の負担を削減し、かつより多くの児童・生徒と議員とが意見交換を行うために、議員が学校を訪れ、授業の一環として、子どもたちと意見交換会を行う出前授業形式を採用している。

児童・生徒と議員で車座になって「普段議員は何をしているのか」「議会の役割を何なのか」「このまちの、この課題を解決するためにはどうしたらよいか」等を話し合い、その児童・生徒の声を議会を通じて市へ政策提言する取組みを行っている。



湖西市議会の高校生との意見交換会の様子



議会運営委員会と議会改革推進特別委員会の合同視察

総括

富津市議会においても、子どもたちの主権者意識を醸成してもらうために、昨年度は、かずさ青年会議所からの提案により、共催で「高校生議会」等を開催した。

その経験も踏まえ、加西市の「子ども議会」、湖西市の「出前授業」の手法を学び、来年度以降には富津市議会ならではの主権者教育事業を展開していきたいと考える。

なお、「子ども議会」においては、市としても事業化を進めているとのことであるので、市及び議会とで連携できる部分については互いに協力し合い、「富津市の子どもたちが、地域や社会の課題を自分事として捉え、自ら考え、判断し、行動できるような力を養う」ための一助を、富津市議会としても担えればと考える。

Topics

話題

全国市議会議長会定期総会



5月20日に東京国際フォーラムで、「第101回全国市議会議長会定期総会」が開催され、平野英男議長が出席しました。

千葉県市議会議長会定例総会



4月16日にオークラ千葉ホテルで「第201回千葉県市議会議長会定例総会」が開催され、平野英男議長が監事として出席しました。

表彰状伝達式



6月3日に全国市議会議長会からの永年在職議員に対する表彰状伝達式が行われました。
(平野 明彦 議員 [左])

千葉県南市議会議長会総会



5月28日に千里の風で「千葉県南市議会議長会総会」が開催され、平野英男議長、諸岡副議長が出席し、令和7年度の事業計画・予算などの協議を行いました。

甲州市議会との情報交換



7月26日に甲州市議会と主催者教育について情報交換を行いました。

館山市議会との交流事業



7月10日に館山市の道の駅「グリーンファーム館山」の視察および館山市議会と情報交換を行いました。

編集後記

昨年の議会だよりから作成に携わらせていただいています。
わかりやすくお伝え出来ていますでしょうか、また、議会活動や富津市の事柄に興味を持っていただけていますでしょうか。
富津市で行われる政策・施策は、市民の皆様の生活とは無関係ではないどころか、直結していることが多くありますので、それぞれの方の生活の質の向上のために、より良い生活のために、御意見やいろいろな声を聞かせていただくことが出来ましたら、有り難く思います。(義夫)

9月定例会日程

9月2日(火)	10時	議案の上程	開会
9日(火)	10時	一般質問	
10日(水)	10時	一般質問	
11日(木)	10時	一般質問	
17日(水)		常任委員会	
18日(木)		常任委員会	
24日(水)		決算審査特別委員会	
25日(木)		決算審査特別委員会	
30日(火)	10時	委員長報告 議案審議	閉会



市議会ホームページ